



地域の明日をつくるひと

—これまでの取組を教えてください。

大学卒業後、出版や自治体のコンサルティングを行う会社に就職しました。

そこでは、自治体の福祉や防災、観光など、様々な計画作りや事業に携わりましたが、3年前から広島県が実施している「ひろしま里山ウェブ」(以下「里山ウェブ」という事業で、コーディネーターを務めている経験が、特に今に影響を与えています。

—現在の取り組みを教えてください。

里山ウェブが起業のきっかけとなり、2019年4月、人と地域の幸せの化学反応を起こす「株式会社FRASCO」を設立しました。

弊社は、観光振興や特産品開発、シティブロモーションなどのまちづくりを業務としていますが、引き続き、里山ウェブにも携わらせていただいています。

里山ウェブとは、観光以上移住未満の関係人口の創出を狙う取組です。具体的には、地域貢献に高い意欲を持つ首都圏の若者に、セミナーや2泊3日程度で広島に来てもらい、地域の方と一緒に過ごす特別な体験から今後の関わりについてのプランを作ってもらっています。

里山ウェブの良い点は、地域と首都圏の若者が「もてなす、もてなされる」という関係ではなく、お互いが学び合う構図になることで、地域の方も、改めて地域の良



人と地域の幸せの化学反応を起こす
株式会社FRASCO

代表取締役 尾崎香苗さん

さを認識でき、皆が元気になれる点だと思っています。新しいものと古いものが融合し、ウェブが起こるイメージでしょうか。

また、里山ウェブは開始から5年が経過していますが、その間に、多くの方が広島に移住し、地域を盛り上げてくださっています。数字目標を強く意識しているわけではありませんが、きちんと結果が出ていることも興味深く感じています。

このように、里山ウェブの取組は、地域に元気をもたらす良い取組だと感じています。参加できる方にも限りがあります。

そこで、この世界観を広くお伝えしたいと思

て呼んでいただいたりなど、弊社の認知向上に繋がっている点ですね。また、自治体の受託事業でいえば、山口県でも取組を進めています。

—将来は、どんなことに取り組んでみたいですか。

最近、とびしま海道のサイクリングをオーストラリア向けにプロモーションしています。海外旅行先として日本の人気が高いため、瀬戸内にも宿泊で来てほしいと考えています。そして、いづれは、相互交流に繋がりたいですね。

取材などで「その活動の原動力はどこから?」と聞かれることがありますが、「楽しい」からだと思います。地域でたくさんの方の化学反応が起こる中で、尊敬する仲間ができ、さらにそこに人が集まり、ともに成長できることがうれしいです。

【編集後記】

楽しみながら地域を元気にする尾崎さんの姿勢に刺激を受けました。これからどんな化学反応が起こるのか楽しみです。(局・広報相談室 木頭)

都会からだけでなく、世界から広島に人を呼び込もうとする企画力&行動力に感銘を受けます。(局・総務課中村)